

ロシア・モスクワ大学で海外語学研修を実施します

外国語学部ロシア語学科

外国語学部ロシア語学科では、2月12日から3月16日の約1ヶ月間の日程で、ロシア・モスクワ大学国際教育センターを研修先とした海外語学研修を実施します。

ロシア国内で実際に生きたロシア語を学ぶことと、ロシアの目まぐるしい状況の変化を身近に感じるにより、より深くロシア文化・国民性に触れ、幅広い国際感覚を身につけることを目的としたもので、春休み期間を利用して毎年実施しています。

ロシアの文化を学び、海外研修の準備を行う「ロシア社会概論」を履修している学生を参加対象としています。研修では、モスクワ大学の学生寮で生活をしながら、モスクワ大学国際教育センターの専用カリキュラムを受講し、ロシア語とロシア文化を学びます。また、ロシア人と同じ東スラブ民族の国であるウクライナの首都キエフを訪れ、世界遺産に登録されている聖ソフィア大聖堂などを見学し、ロシア正教とキリスト教文化が発祥した源流を探ります。

【研修スケジュール】

日程	スケジュール
2月12日	札幌出発→東京泊
2月13日	東京出発→モスクワ着
2月14日 3月12日	モスクワ大学国際教育センターにて語学研修 (3月7日～8日 ペテルブルグ研修)
3月13日	モスクワ出発→ウクライナ・キエフ着
3月14日	キエフにて、聖ソフィア大聖堂、アンドレイ教会、ウラジミール大聖堂などを見学
3月15日	キエフ出発→モスクワ経由で東京へ
3月16日	東京出発→札幌着

【昨年の研修の様子】

